

●●●●編集長●●●●氏登壇！

“With コロナ時代”の広報戦略を考える

「PR パーソンのための Web セミナー～ニューノーマル編～」開催

メディア、広報、マーケターが最新事例を交えて PR 戦略の最新トレンドを解説

2022 年●月●日●時 オンライン配信

株式会社 SEMIT RP（本社：東京都港区、代表：山田 拓己）は、2022 年●月●日（●）にオンラインにて「PR パーソンのための Web セミナー～ニューノーマル編～」を開催いたします。ゲストに雑誌『●●●●●●●●●●』編集長●●●●●●●●●●氏、株式会社「●●●●●●●●●●」●●●●●●●●●●氏、株式会社「●●●●●●●●●●」●●●●●●●●●●氏を迎え、With コロナ時代で変化した PR 戦略や展望について語っていただきます。オンライン開催で参加費無料、当日の参加も可能です。

【イベント申込ページ】<http://>

新型コロナ禍で変わった PR 戦略をメディア・広報・マーケターの視点から解説！

SEMIT RP は、PR 活動の管理・効果測定のためのインターネットサービス「SEMIT RP」を 2010 年 4 月より運営しています。利用企業数は 2021 年 8 月に×万社を突破、多くの方々にご利用いただいています。

新型コロナウイルス感染症が拡大してから約 2 年がたち、新しい生活様式が当たり前となった現在、広報・PR の手法やトレンドは変化してきています。SEMIT RP を利用される広報・PR 担当者の皆さまが、よりメディアや生活者に届く PR 戦略を立てられるように、セミナー「PR パーソンのための Web セミナー～ニューノーマル編～」を開催いたします。

雑誌『●●●●●●●●●●』編集長の●●●●●●●●●●氏、株式会社●●●●●●●●●●広報室マネージャー●●●●●●●●●●氏、株式会社●●●●●●●●●●ストラテジックプランナー●●●●●●●●●●氏をゲストにお迎えし、コロナ禍で変化した仕事の仕方、ご自身の成功事例や

タイトルは「どんなテーマ・内容なのか」「（著名な方が登壇するのであれば）どんな人の話が聞けるのか」がわかるように記載します。

【起承転結・展】

リード文に「結」となる、セミナーの概要（タイトル・開催日など）を簡潔に訴求しましょう。

プレスリリースを見て興味を持った方がすぐに申し込めるよう、申込ページへ遷移する URL などは必ず記載しましょう。

【起承転結・展】

「起」・「承」として、「なぜ自分たちがそのセミナーをやるのか」を示すための自社紹介、「なぜ今セミナーのテーマが重要なのか」を示す社会・市場状況の説明を加えることで、より説得力が増します。また「展」として、セミナーに参加することで参加者・世の中にこういう状態になってほしい、こういうスキルを身に付けてほしいといった、セミナー後を見据えた記載もできるとよいでしょう。

話題となった PR 事例を交えてトークセッションを行います。質疑応答のお時間ではライブ配信をご覧の方からいただいたご質問を回答していきますので、ぜひご覧ください。当社はより多くの方々が PR の力を活かすことができるよう、今後もさまざまな活動を通じて広報・PR に従事する皆さまの活動を応援していきます。

「PR パーソンのための Web セミナー～ニューノーマル編～」について

【開催概要】

イベント名：「PR パーソンのための Web セミナー～ニューノーマル編～」

開催日時：2022年●月●日（●）●●：●●～●●：●●

開催形式：オンラインセミナー（YouTube Live 配信）※後日アーカイブ配信有り

参加費：無料

定員：100名

主催：SEMIT RP

後援：●●●●

詳細： ●●●●●●●●●●●●●●●●

【プログラム】

●●:●●～●●:●● オープニング

●●:●●～●●:●● トークセッション①「●●●●●●●●●●●●」

●●:●●～●●:●● トークセッション②「●●●●●●●●●●●●」

●●:●●～●●:●● トークセッション③「●●●●●●●●●●」

●●:●●～●●:●● クレーシング

※プログラムの内容は予告なく変更となる可能性があります。

【お申し込み方法】

- 1 イベント詳細ページ（●●●●●●●●●●●●●●●●）より必要事項を記入しお申し込みください。
2 お申し込み時に登録いただいたメールアドレス宛に後日視聴用の URL をお送りします。

トークセッション登壇者

●●●●● (名前)

雜誌「●●●●●」編集長

略歷

開催日・時間・応募方法など、ここを読めば必要な情報は概ね
伝わるようにできるとよいでしょう。

【起承轉結・展】

登壇者を押し出す場合は、どんな方が分かるように略歴など記載できるとよいでしょう。また登壇者のコメントを加えることで「転」として違う視点をプレスリリースにもたらすとともに、読者のセミナーへの期待感を高めることにも繋がります。

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社 SEMIT RP 担当: xx TEL: 会社 xx-xxxx-xxxx 携帯 xxx-xxxx-xxxx MAIL: ▲▲@semitrp.co.jp

●●●●● (名前)

株式会社●●●●●広報室マネージャー
略歴



●●●●● (名前)

株式会社●●●●●ストラテジックプランナー
略歴



SEMIT RP について

サービス説明文



株式会社 SEMIT RP について

会社説明文

【会社概要】

社名：
本社所在地：
代表取締役：
事業内容：
設立：
事業内容：
HP：